

行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい船越

あいさつ 100%の推進

# 学校だより 平成 24 年 1 月

<http://www.funakoshi-e.edu.city.hiroshima.jp/>

広島市立船越小学校

## 新年を迎えて

新しい年を迎え、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。旧年中は、本校教育の充実発展のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年も教職員一同、本校教育のさらなる充実発展のために尽力する所存でおりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

今年の冬休みは例年よりも長く、土・日・祝日も含めて18日間もありました。まだ冬休み気分に入っている子どもたちは、早く学校生活のリズムを取りもどし、本年度のまとめに取り組んでほしいと思います。

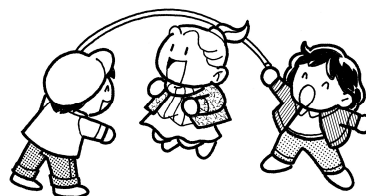
## 冬の体力づくり：なわとび

子どもたちの冬の体力づくりは、やはり、なわとびです。どこでも手軽にでき、持久力や俊敏性を養うことができます。また、簡単な跳び方から難しい跳び方までいろいろあるので、自分で目標を立て、それに向かってチャレンジすることができます。

本校の校庭（中庭）には、なわとび台が設置され、子どもたちのなわとびは例年以上に盛り上がりを見せています。なわとび台を利用して、二重跳びを簡単に（？）マスターした子もいるようです。

子どもたちには「なわとびカード」が配られ、それぞれの跳び方に応じて、20級～1級に挑戦できるようになっています。2月8日（水）には「なわとび朝会」を開催し、なわとび名人の紹介をしたり、なわとび名人の技を披露したりします。また、2月9日（木）・

16日（木）・23日（木）の大休憩には、「なわとびタイム」を設定し、全校児童が音楽に合わせて楽しくなわとびをすることになっています。



## 登下校の見守り

昨年12月は、船越南で船越中学校の生徒が被害者となる傷害事件が発生し、保護者の皆様・地域の皆様には、子どもたちの登下校の安全確保のために多大なご支援・ご協力をいただきました。おかげさまで何事もなく、子どもたちは元気に登下校できましたこと、厚くお礼申し上げます。

## マナー

先日、地域の方から登校中歩道橋を通行していて、けがをした子どもの情報をいただきました。その歩道橋では、普段から広がって歩いたり、スピードをつけて駆け下りたり、友だちを押ししたりするなど危ない状況があるようです。また、店の前でお菓子を食べ、ゴミをポイ捨てしている子どももいるようです。地域の方々には、いつもそれぞれの地域で、子どもたちに声をかけていただき大変感謝しています。

学校でも、当たり前前（前）のことが当たり前前（前）にできるよう、今後も指導を続けていきたいと思います。

## 実のなる木

本校にはたくさんのお木があります。子どもたちは、美しい花やさまざまに変化する葉を見ながら、季節の訪れを感じています。その中でも、特に子どもたちの目をひくのが「実のなる木」です。それが、食べられるものであればなおさらです。船越小学校にある食用の実のなる樹木は、ザクロ、レモン、カリン、ビワ、キンカンなどたくさんあります。学校の正門付近にあるカリンは、11月頃たくさんのお実が落ち、子どもたちが競って拾い集めていました。現在、学校の玄関付近にある、キンカンの木に実がたくさん実っています。キンカンは、古代中国では幸運を約束するしるしとされていました。病気を克服したときの記念樹にもされているようです。

本年度の授業日数も、残すところ50日あまりとなりました。子どもたちが大きな実をつけていけるよう、教職員一同全力で頑張っていきますので、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。



<キンカンの木>